

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.1

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	情報公開・個人情報保護事務	担当部署	企画総務部総務課		
総合計画体系				根拠法令 計画など	鳴門市情報公開条例・鳴門市個人情報保護条例 鳴門市情報公開・個人情報保護審査会条例		
基本政策(大項目)	4	おおきく躍動みんなで創るまちづくり		事業 期間	開始	平成	14 年度
政策(中項目)	1	全員参加で創るまち なんと				終期	未定
(小項目)		情報の共有化					
施策	4	情報の共有化の推進					
基本事業	2	公正の確保と透明性の向上					
<input type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無							
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求							

◎事業概要(PLAN)

目的	公正で開かれた市政の推進のため、より利用しやすい情報公開制度の実現を図るとともに、個人情報保護制度の適正な運用に努める。	事業 内容 (R1)	①公文書の開示手続の円滑な執行に努めるとともに、不服申立て等に対し、情報公開・個人情報保護審査会を開催する。 ②文書量の削減を含めた現行のファイリングシステムによる文書管理の方法の見直しを行う。					
実施方針	①開示請求等に対する情報開示 ②適正文書管理の推進 ③情報公開・個人情報保護審査会の開催		当初 からの 変更点					
指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位	
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	情報公開開示請求件数	84	93	-	-	-	件
	2	保有個人情報開示請求件数	8	18	-	-	-	件
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	審査請求件数		5	4	0	0	0	件

事業の 実施内容 推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施 (予定)内容	①開示請求等に対する情報開示 ②適正文書管理の推進 ③情報公開・個人情報保護審査会の開催	①開示請求等に対する情報開示 ②適正文書管理の推進 ③情報公開・個人情報保護審査会の開催	継続	継続	継続

事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
	計	709	0	709	8,868	9,260

事務事業名	情報公開・個人情報保護事務
-------	---------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	<p>情報公開については163件、保有個人情報については23件(職員採用試験結果等15件の簡易開示含む)の開示請求に対し、開示等を行った。なお、情報公開に係る2件の諮問案件については、令和2年度に情報公開・個人情報保護審査会を開催する予定となっている。</p> <p>また、各所属のファイリングシステム維持管理状況について点検を実施し、ファイリングシステムの適正な維持管理を目指すとともに、文書の引継ぎ、書庫の整備等に取り組んだ。</p> <p>「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」で義務付けられている「特定個人情報保護評価」については、公表した日から5年経過ごとの再実施を努めるものとされていることから、再実施を行った。</p>
	指標名	<p>平成30年度実績</p> <p>令和元年度実績</p> <p>令和2年度目標</p> <p>令和3年度目標</p> <p>令和4年度目標</p> <p>単位</p>

活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	情報公開開示請求件数	93	163	-	-	-	件
	2	保有個人情報開示請求件数	18	23	-	-	-	件
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	審査請求件数		4	2	-	-	-	件
	目標達成率(実績/目標)			0.0	-	-	-	件

事業費推移 (円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算				
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費	
	計	746,948	0	560,143	0	560,143	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		使用料・手数料	0	0	0	0	0
その他	61,695	0	95,464	0	95,464		
一般財源	685,253	0	464,679	0	464,679		

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		ほぼ計画どおり		事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	審査請求件数		成果指標に対する所見	2件の審査請求については、同一人から以前より同事案について繰返し審査請求されているものであり、総評すると概ね目標は達成できている。		
	目標	0	件				
	実績	2	件				
	評価	B:概ね目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	<p>全庁的にファイリングシステムを導入し、文書管理に取り組んでいるが、文書量が年々増加する中、情報の更新方法及び文書の検索方法、全庁的な情報の共有という面での課題がある。</p> <p>また、維持管理のためのファイル基準表の作成、文書の引継ぎ及び廃棄文書の処理等についても、所属により作業にばらつきが見られ、新庁舎への移転に向け、執務室内の文書量の削減も必要となったことから、不要な紙文書の削減、現行のファイリングシステムによる文書管理の方法を見直し、将来的な働き方改革を見据え、より効率的に業務が遂行でき、適正文書管理を可能とした制度を再構築する必要がある。</p>				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4

↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。

実施内容	令和2年度	<p>引き続き、適切な公文書の開示と、不服申立等に対する情報公開・個人情報保護審査会の開催及びファイリングシステムの適正な維持管理、備品・消耗品の供給等を行い、文書管理に努め、併行して文書管理制度の再構築を図る。</p> <p>また、番号法における「特定個人情報保護評価」の実施が義務付けられている事務について、随時「特定個人情報保護評価」を実施又は必要に応じて修正する。</p>
	令和3年度	<p>引き続き、適切な公文書の開示と、不服申立等に対する情報公開・個人情報保護審査会の開催及びファイリングシステムの適正な維持管理、備品・消耗品の供給等を行い、文書管理に努め、併行して文書管理制度の再構築を図る。</p> <p>また、番号法における「特定個人情報保護評価」の実施が義務付けられている事務について、随時「特定個人情報保護評価」を実施又は必要に応じて修正する。</p>